

買替え事例 1

ミドルタイプ ➡ デープタイプ

ミドルタイプを、
大容量デープタイプに。
大きな調理器具もまとめて
洗えて省手間、しかも節水。

ミドルとデープタイプのいちばんの違いは、庫内が深くて大きいこと。洗える食器の量が増えるのはもちろん、フライパンなどの調理器具も食器と一緒にまとめて洗いできて手間が省けます。さらに、機能面の進化ポイントも多数。使いやすく、使用水量も少なくて済みます。



同じフルオープンでも深さに余裕^{※1}があり、セット性が違います。
ロックレバーなしで開閉しやすく、操作もかがまないでラクラク。



自然な姿勢で操作ができる
フルトップオペレーション

ロックの手間なし
ラクラク開閉

庫内が深くて大容量
フライパンなども余裕で
セット可能

キッチン奥行
65 cm 以上
対応

※1: デープタイプのNP-45MD9Sは、ミドルタイプのNP-45MS9Sに比べて庫内容積が約1.5倍の約60 L。食器点数約6人分48点（日本電機工業会自主基準による。標準食器の定義はP20参照）がセット可能です。※2: 食器の時など。※3: NP-P45V1PSとNP-45MD9S標準コースとの比較において。※4: 1回あたりのランニングコストはNP-P45V1PS＝約31.5円、NP-45MD9S＝約29.7円となり、約1.8円節約できます。算出基準はP20をご覧ください。●エコナビ運転しない場合: 使用水量約9 L、消費電力量約0.52 kWh、運転時間約103分（50 Hz）/約98分（60 Hz）●日本電機工業会自主基準「食器洗い乾燥機の性能測定方法（2008年3月5日改正）」に基づき、給湯温度60℃

食洗機本体を取り外して、入替えるだけ。配管変更工事も必要ありません。



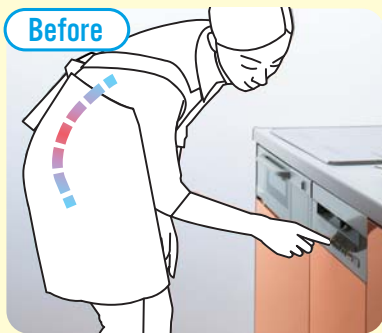
今お使いの食洗機 (NP-P45V1PS) と金具、下部収納キャビネットをはずす。

◎施工手順写真は説明用のイメージです。

NP-45MD9Sを入れる。
本体同梱の脚ユニットを組み立て、固定する。

配管変更の手間なく完了。

内側上面にボタンを集約。フルトップオペレーションで操作の負担を軽減。



■上面操作部 (フルトップオペレーション)



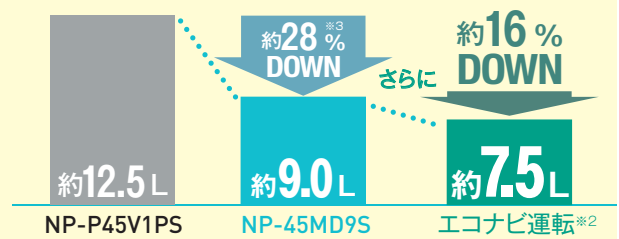
ドアを開けてすぐの上面に、操作ボタンをレイアウト。かがまず、まっすぐな姿勢で運転コースの選択などができます。さらに、前面のデザインがスッキリし、システムキッチンとも、より美しく調和します。

大容量なのに、節水・省エネ性が向上。エコナビ運転※2なら、さらに効果的。

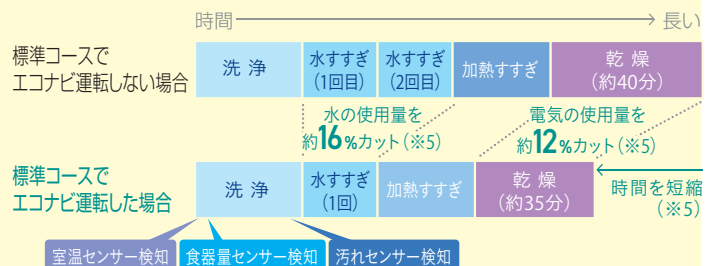
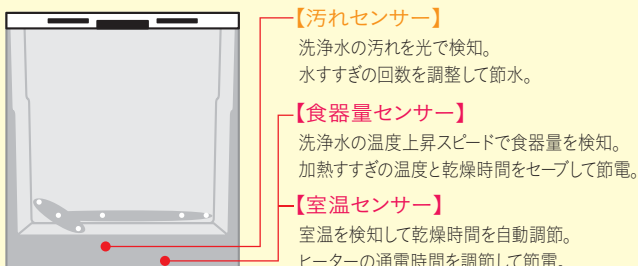
ECONAVI

エコナビ/3センサー
(汚れセンサー・食器量センサー・室温センサー)
NP-45MD9S/45MS9S/60MS8Sに搭載

使うだけで自動的に節水・省エネできる、パナソニック独自の技術、エコナビ。NP-45MD9S/45MS9S/60MS8Sには3センサー、NP-45MC6Tには2センサーのエコナビが搭載されています。



◎ランニングコストもおトク※4になります。



汚れ・種類・設置状態・室温・水温・水道水圧の変化によっては、正しくエコナビ運転しない場合があります(重い食器やカレーなど色付きの汚れが多いとき・運転中にドアを開けたとき・給湯器との接続時で給湯温度が高い(表記の金額は2020年7月現在の基準で算出)。※5: NP-45MD9Sでエコナビ運転した場合としない場合の比較。●エコナビ運転した場合: 使用水量約7.5 L、消費電力量約0.45 kWh、運転時間約92分(50 Hz)/約87分(60 Hz)で測定。エコナビ運転の食器点数と汚れの量については独自基準です。●これらは最大値であり、食器の量や汚れなどにより効果は異なります。

買替え事例 2

ミドルタイプ ➡ 新ミドルタイプ

ミドルタイプを、最新の同じタイプに。
簡単工事でさらに使いやすく。

本体だけの入替えだから、施工がスピーディ。庫内を目一杯引き出せるフルオープンで食器の出し入れがよりスムーズです。食器のセット性がさらにアップしたムービングラック プラス。ストリーム除菌洗浄や上面操作のフルトップオペレーションなどを搭載した、ハイグレードモデルのミドルタイプです。



同じタイプの買替えは思いのほか簡単!
しかも、断然使いやすくなります。

ロックの手間なしラクラク開閉

自然な姿勢で操作ができる
フルトップオペレーション

奥まで全開。出し入れしやすいフルオープン

キッチン奥行
65 cm 以上
対応

食洗機本体だけの入替えだから、簡単スピーディ!

◎施工手順写真は説明用のイメージです。



今お使いの食洗機 (NP-P45X1P1) と金具をはずす。

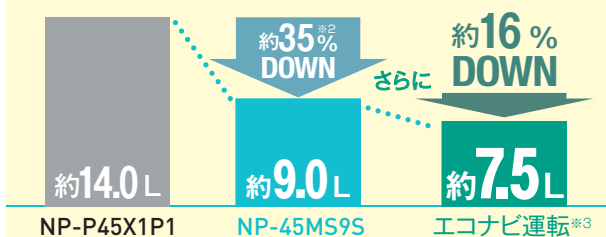


NP-45MS9Sを入れる。
本体同梱の調整金具と転倒防止金具を取り付ける。



1.5~2時間*1で完了。
下部収納キャビネットも同時に入替えることができます。

使用水量が、約35%も大幅ダウン*2。エコナビ運転*3なら、半分程度に。



◎ランニングコストもおトク*4になります。

ECONAVI エコナビ/3センサー (汚れセンサー・食器量センサー・室温センサー) NP-45MD9S/45MS9S/60MS8Sに搭載

使うだけで自動的に節水・省エネできる、パナソニック独自の技術、エコナビ。NP-45MD9S/45MS9S/60MS8Sには3センサー、NP-45MC6Tには2センサーのエコナビが搭載されています。

NP-45VD9S/45VS9Sには、1センサーで節電できる「ライトエコ」が搭載されています。



*1: 諸条件により、表記以上に時間がかかる場合があります。*2: NP-P45X1P1とNP-45MS9S標準コースとの比較において。*3: 食器の汚れ・種類・設置状態・室温・水温・水道水圧の変化によっては、正しくエコナビ運転＝約26.7円となり、約4.0円節約できます。算出基準はP20をご覧ください (表記の金額は2020年7月現在の基準で算出)。*4: ディープタイプのNP-45MD9Sは、ミドルタイプのNP-45MS9Sに比べて庫内容積が約1.5倍の約60 L。

買替え事例 3

フロントオープンタイプ ▶▶ ディープタイプ

フロントオープンを、最新ディープタイプに。
使いやすくてセットもラクになりました。

フロントオープンタイプをご使用のお客様の中には、かがんで食器の出し入れをするのが辛いというお声があります。腰や膝に負担を感じたら、引き出し式のフルオープン。パナソニックの大容量ディープタイプなら、大きめの調理器具も余裕でセット可能です。最新の洗浄方式やカゴの工夫、エコナビなどの最新機能も魅力です。

Before
NP-U45B1P1



After
NP-45MD9S

立ったままのラクな姿勢で使え、
食器や調理器具の収納量もたっぷり※5です。

ラクラク開閉、キッチン動線もスムーズ!

深くて大きな庫内が全開!
ラクな姿勢で食器を出し入れ

食器のセット時に床を汚しにくい

キッチン奥行
65 cm 以上
対応

はずす→入れる、2~3時間※1のスピーディ施工!

©施工手順写真は説明用のイメージです。



はずす

今お使いの食洗機 (NP-U45B1P1) と金具をはずす。



入れる

NP-45MD9Sを入れる。
実際は脚ユニットをセットして固定した上に、食洗機本体を設置。



完了!

2~3時間※1で完了。

フロントオープンに比べて開け閉め簡単。キッチンの動線もスムーズです。



片手で軽く開けられる。



ラクな姿勢で食器をセット。



片手で軽く閉められる。



食器の出し入れ中に、食洗機の向こう側のコンロのお湯が沸いた時でも、片手でサッと閉じられる※6から、動線のじゃまになりません。

しない場合があります (重い食器やカラーなど色付きの汚れが多いとき・運転中にドアを開けたとき・給湯器との接続時で給湯温度が高い時など)。※4:1回あたりのランニングコストはNP-P45X1P1=約30.7円、NP-45MS9S 食器点数約6人分48点 (日本電機工業会自主基準による。標準食器の定義はP20参照) がセット可能です。※6:個人の感覚により異なる場合があります。